



代表取締役社長  
大石高彰

### 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
当社は1913年（大正2年）、現在の浜松市に設立され、おかげさまで本年2023年10月10日をもちまして設立110周年を迎えることができました。郷土の偉人・金原明善翁の植林事業に参画し、翁の名代として事業の指揮を執った初代社長である鈴木信一の事業経営に始まり、1922年（大正11年）には国産初の「丸鋸」を世に送り出しました。その後幾多の紆余曲折を経る中で、今般110周年を迎えられましたのは、ひとえに株主の皆様をはじめ、多くのステークホルダーの皆様のご支援、さらに先輩各位の精励の賜物と深く感謝しております。

この「株主通信」も110周年を契機に、原則年2回の発行を予定しております。株主の皆様のご理解につながることを期待しております。

さて、本紙にも中間決算の結果を記載しておりますが、世界経済の先行き不透明な状況や地政学的リスクなどの影響により、おしなべて前年度を下回る数字となりました。通期の業績予想等詳しくは開示書類をご覧くださいと存じますが、今後ともESG経営を十分意識し、社是である「誠実と和」をもって全社一丸となり、さらなる企業価値の向上に努めてまいりたい所存でございます。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう切にお願い申し上げます。

2023年12月

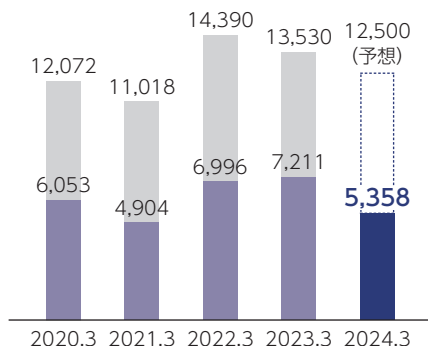
## 業績ハイライト

### 売上高

5,358百万円

前年同四半期比 ▲25.7%減

■ 通期 ■ 第2四半期 (単位：百万円)

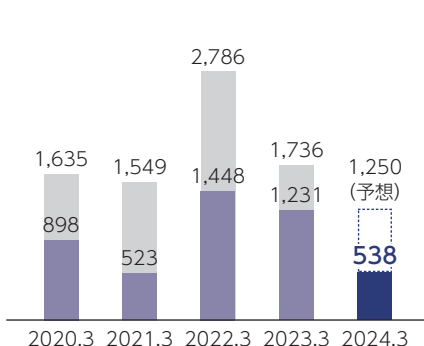


### 営業利益

538百万円

前年同四半期比 ▲56.3%減

■ 通期 ■ 第2四半期 (単位：百万円)

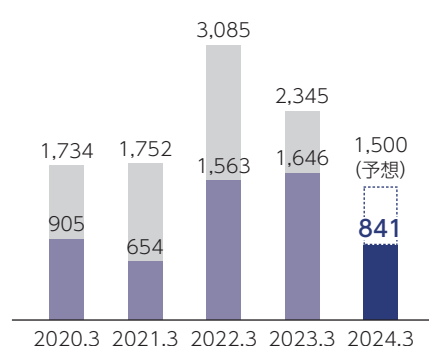


### 経常利益

841百万円

前年同四半期比 ▲48.9%減

■ 通期 ■ 第2四半期 (単位：百万円)

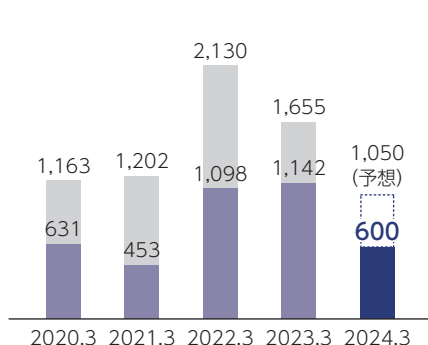


### 親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益

600百万円

前年同四半期比 ▲47.4%減

■ 通期 ■ 第2四半期 (単位：百万円)

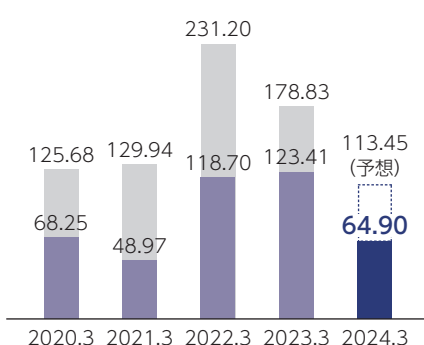


### 1株当たり 四半期（当期）純利益 ※1

64.90円

前年同四半期比 ▲47.4%減

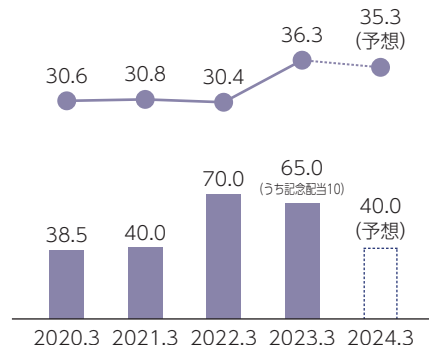
■ 通期 ■ 第2四半期 (単位：円)



### 配当金 / 配当性向 ※2

40.0円 (予想)

■ 配当金 ● 配当性向 (単位：円、%)



※1 当社は2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。2020年3月度期首に当社株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期（当期）純利益」を算定しております。  
※2 株式分割に伴い、「配当金 / 配当性向」の金額の表示については、過去の1株当たりの配当金額（記念配当を含む）を2分の1にしました。

# 天龍製鋸 110年の歩み

2023年(令和5年)  
設立110周年

2013年(平成25年)  
設立100周年を迎える。

1988年(昭和63年)  
株式を東京・名古屋  
両証券業協会の店頭に登録。

2022年(令和4年)  
東京証券取引所の  
市場区分の変更に伴い、  
スタンダード市場へ移行。

2007年(平成19年)  
ISO14001  
(本社・工場)を  
認証取得する。

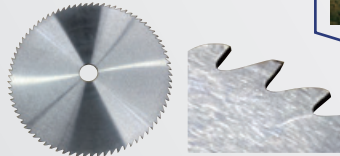


1984年(昭和59年)  
本社及び工場を  
静岡県磐田郡浅羽町  
(現静岡県袋井市)  
に移転する。



1950年(昭和25年)  
木工用丸鋸に対し、  
日本工業規格(JIS)  
表示許可工場に指定される。

1960年(昭和35年)  
電動工具用  
丸鋸の生産を開始する。



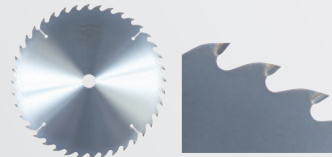
1913年(大正2年)  
天龍製鋸株式会社を  
設立する。



初代社長 鈴木信一  
金原明善の第一門弟で  
金原四天王の一人と  
言われた。



1962年(昭和37年)  
チップソーの量産を開始する。



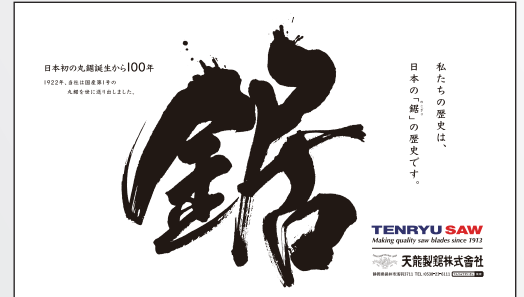
刃先に超硬チップをロー付し、研磨。

1922年(大正11年)  
当社社員2名を  
英国に派遣。  
木工用丸鋸の製造方法  
を修得し、帰国後に  
国産丸鋸第1号完成。



写真は当時の広告です。

私たちの歴史は、日本の「鋸」の歴史です。



左上部：日本初の丸鋸誕生から100年  
1922年、当社は国産第1号の丸鋸を世に送り出しました。  
これは令和4年2月より浜松駅新幹線ホーム下り10号  
車付近に掲出されているサインボードの縮小版です。

## 会社情報

### 会社概要 (2023年9月30日現在)

商号	天龍製鋸株式会社 (Tenryu Saw Mfg. Co., Ltd.)
本社所在地	〒437-1195 静岡県袋井市浅羽3711番地
設立	1913年(大正2年)10月10日
資本金	581,335,000円
従業員数	211名(グループ合計 992名)
事業内容	(1) 鋸・刃物類の製造、加工及び販売 (2) 製材・石材・鉄鋼・農業用等の機械器具の製造、加工及び販売 (3) 不動産の賃貸 (4) 前各号に付帯する一切の事業

株主の皆さまの「声」をお聞かせください



当社は、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp> アクセスキー 5945CrCw

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を贈呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 [koekiku@pronexus.co.jp](mailto:koekiku@pronexus.co.jp)

スマートフォンからカメラ機能でQRコードを読み取り



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



天龍製鋸株式会社

〒437-1195 静岡県袋井市浅羽3711番地  
TEL (0538) 23-6111 (代) FAX (0538) 23-6584

